

彩雲

あ や ぐ も

AYAGUMO

2019

vol. 121
発行日 2月20日



Contents

- 1 巻頭言
- 2 卒業生へのメッセージ
- 3-4 響きあうまちと学校
- 5-6 11～1月の行事
- 7-10 クラブ活動報告
- 11 TOPICS

principal
speech

巻頭言

他者と自己

「自分のしたいことを主張することも大切ですが、
人も理解しないといけない」

(元プロサッカー選手/城 彰二)

日本代表の一人としてワールドカップフランス大会に出場した城彰二氏が、新聞のあるコーナーの中で語った言葉です。

小さい頃から、多くの人が親に厳しく言われた言葉＝「自分で考えて行動しろ」、自分なりに行動して、間違った方向にいくと叱られました。また、よく「人のことを理解しろ」とも言われました。小学生の頃、友だちをいじめて、親にひどく怒られたこともありました。

サッカーだけでなく、いろいろな集団において、自分のしたいことを主張することも大切ですが、「人も理解しないといけない」という言葉のバランスが全然わかりませんでした。

しかし、大人になって、この言葉の意味がわかってきました。それは、大人になり様々な集団における経験により、小さい頃からの積み重ねが大きいと感じたのです。

団体として、グループでことを進めるには、チームワークが必要です。小さい頃(幼稚園・小学校・中学校・高等学校…)から、集団生活の訓練を受けているはずですが、時によってうまく団体行動がとれない場合があります。チームワークは仲良しクラブではありません。一人ひとりの個性を生かしながら、まとまって物事に取り組むことです。そのためには、一体何が必要か?答えは「思いやり」、このことが一番大切になるのではないのでしょうか。

2学期終業式式辞「人に優しく、自分に厳しく」という言葉について考えるにあたって…



安城学園高等学校
校長 関 神一



卒業生へのメッセージ



3年学年主任
鶴田 孝文

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

2016年4月6日(水)、大きな希望と若干の不安を抱えながら、この安城学園高等学校の門をくぐり入学式を迎えました。早いものであれから3年という年月が流れました。そして2019年2月21日(木)、この日あなたたちは3年前と同じように体育館で名前を呼ばれ、あの時は「始まり、決意」、今回

は「区切り、達成」の意味を込めた大きな返事をしました。「一つのゴールは、また一つのスタートでもある」、よく言われる言葉ですが、今まさにその区切りを迎えました。

3年前、新しい学校生活・クラスに慣れようと必死だったFC(フレッシュマン・キャンプ)のクラス討議では、勇気を振り絞って今までの自分をさらけ出したり、これからの夢を語ったりした生徒も多かったのではないのでしょうか。キャンプがきっかけで信頼しあえる友人ができた生徒もいると思います。1クラス1企画で臨んだ初めての学園祭、夏休み中にも登校して苦勞しながら作り上げたクラス企画はいい思い出になったと思います。学校生活にも慣れ、部活動でも自主活動でも中心学年として大きな歯車となっていった2年生。3月には修学旅行で各コース(北海道・沖縄・北九州・屋久島・シンガポール)さまざまな文化や歴史、人々とふれあいながら学習に取り組み、また体験アクティビティーなどいい思い出になったと思います。最高学年となった3年生では26名の生徒が

FCでアシスタントとして参加し、後輩の前で自分たちの思いを熱く語りました。高校生として最後の学園祭では、ステージ発表を成功させるために夏休み中にも登校し練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスが生み出されました。そして3年生の圧倒的な存在感を見せつけた球技大会の盛り上がりは、勝ち負けよりもクラス一丸となって応援する姿が印象的でした。

部活動での活躍も素晴らしく、女子バスケ・陸上競技・卓球・ダンス・スポーツクライミング・吹奏楽・弦楽等…多くの部活動で全国大会出場を果たし、また全国でもトップレベルの成績を残した生徒もいます。残念ながら目標を達成できなかった部活動もあると思いますが、結果が全てではなく、むしろ「目標を達成しようとする日々の努力」に大きな意味があり、その努力が皆さんを大きな人間へと成長させたのだと思います。一番かっこいいのは、「頂点に立った姿」ではなく、「頂点を目指し必死に頑張る姿」だと私は思っています。

学習面でも早期の補習や模試に大勢が参加し、夏・冬の長期休暇中まで進路目標獲得のためにたくさんの時間を費やし頑張ってきた生徒も多くいます。その努力が実り、目標とした就職や進学之道をつかんだ人も少なくないでしょう。

人生80年、90年の中で、たったの3年間ではありましたが、あなたたちをさまざまな意味で成長させた大きな3年間、決して忘れることのない思い出深い大切な3年間だったと思います。あなたたちを支え続けた全ての人への感謝を忘れず、健康に気を付けて新たな世界へと羽ばたいてください。さあ、ここからまた「スタート」です。

響きあう まちと学校

弦楽部

弦楽部 安城デンパーククリスマスコンサート

安城産業文化公園 デンパーク

出会った楽しさ

普通科 3年10組

雪山 歩未

朝日中学校出身

今年もクリスマスコンサートで演奏させていただきました。たくさんの曲をお届けしましたが、中でもクリスマスの歌がメドレーになっている「クリスマス・フェスティバル」が盛り上がりました。歌を口ずさんでいる方や、手拍子をしてくれる方など、小さな子どもからお年寄りまで、多くの方と一緒に音楽が作れて普段味わうことのできない楽しさを感じることができました。これからも練習に励み、多くの方と音楽を楽しめるように頑張ります。



合唱部

合唱部 安城デンパーククリスマスコンサート

安城産業文化公園 デンパーク

音楽を通して人々とふれあう

普通科 3年4組

伴 真夏

高浜南中学校出身

私たち合唱部は、毎年デンパークでクリスマスコンサートを行わせていただいています。「あわてんぼうのサンタクロース」「サンタが街にやってくる」などクリスマスの定番曲の合唱をはじめ、ハンドベルによる演奏、振りのついた曲などを披露させていただき、音楽を通してたくさんの方々とおふれあうことができました。これからも応援し下さる方々のために日々練習に励んでいきます。



吹奏楽部

桜町小学校クリスマスコンサート

桜町小学校

私たちの音楽の持つ力

普通科 3年5組

小柳 優駿

碧南南中学校出身

私たち吹奏楽部は、今年も桜町クリスマスコンサートに出演させていただきました。「U.S.A.」や「米津玄師メドレー」「男サー・クリスマスVER」などを演奏し、小学校や地域の方々へ一足早いクリスマスプレゼントをお届けしました。演奏終了後に、地域の方や小学校の子から「吹奏楽をはじめたい」という話を聞き、とてもうれしく思いました。私たちの音楽の力で、聞いてくださった方の人生を豊かにすることを目標に頑張ります。



東日本から学ぶプロジェクト 東北ボランティア活動

男子サッカー部による8度目の東北ボランティア活動

2018年の12月26～29日まで、今回で8度目となる東日本大震災の復興ボランティアに参加させていただきました。

日程と 主な内容

【12月27日】
牡蠣養殖の手伝い
宮城県志津川高校とのサッカー交流会
南三陸ホテル観洋伊藤さんによる講話

【12月28日】
宮城県三陸町でボランティア
震災遺構見学
海の見える命の森プロジェクト参加

8年目の南三陸町。行かないと見えないもの。

男子サッカー部顧問 蔵野辰徳

今年は、男子サッカー部単独で参加させていただきました。震災当時8、9歳の生徒たちは、ほとんど震災について詳しいことを知らなかったため、事前学習を行いました。震災当時の様子をYouTubeを使って見たり、現在の現地の方々の気持ちを想像したりしました。現在、東北の情報はメディアでもほとんど取り上げられることはありません。そのため、現地に行った生徒の反応はさまざまでした。「思ったより整備されている」という子もいれば、「何にもない」と

思う子もいました。南三陸町は今なお、復興に向かって進んでいます。若い働き手が外に出て行ってしまい、苦しい状況の中、それでも復興に向かって突き進んでいます。復興とは「元の生活に戻る」ということ。まだ復興には至っていませんが、今回宮城県志津川高校サッカー部と交流させていただいて、現地の高校生の元気な姿に明るい未来を感じることができました。今年もこのような貴重な機会をいただいたことに感謝します。ありがとうございました。

2年目の東北で改めて感じたこと

普通科 2年5組
中路 太陽
篠田中学校出身

去年と景色はまるで違った。初めて見た道路は同じ場所なのかというくらい変わっていてわからなかった。しかし7年と9ヶ月経っても、復興の工事は完全ではないというのが正直な感想。伊藤さんがおっしゃっていた「大切な人を守るため、まず自分を守り、生きる。もし、大切な人が生きても自分が死んだら、向こうにとっても大切な人のはずだから悲しむ」ということを聞いて、とても納得した。生死と向かい合わせになる出来事を経験した人の前で、自分はそんな人たちに恥じない生き方をできているか問われたら、僕は悩んでしまう。何一つ不自由なく生きていることを幸せに感じ、もっとしっかりと生きたいと思う。



想像を超える恐怖

普通科 1年8組
大門 昂大
碧南中学校出身

実際に高野会館に行って、とても恐怖を覚えた。海の方を見てみると、こんなに静かで美しい海が本当にあの日東北をこわしていったのかと思った。震災遺構の高野会館は4階建て、かなりの高さがあった。しかし、当日は屋上まで水がきた。それを想像すると言葉がでない。恐怖をはるかにこえるものがあつた。今回約300人と2匹の犬を救った高野会館だが、一人の、一つの判断で、全員が無事になったり、全員が死んでしまうことがあると学んだ。伊藤さんが言っていた「災害は物だけでなく、人の心をも壊す」、この言葉がとても胸にささった。実際に体験してはないから100%理解することはできないけど、いろいろな場所へ行くことで想像でき、理解できた。



11月～1月の行事

日本史セミナー

2018年11月17～18日

幕末維新ミュージアム、金閣寺、大原三千院 ほか



「日本を感じる事ができる日本史セミナー」

普通科 2年1組

山本 真巳

刈谷南中学校出身

私は今回で2回目の日本史セミナーでした。去年に引き続き京都の景色はとてきれいで、一番美しい秋の京都を見ることができました。私が一番記憶に残っているのは、立命館平和ミュージアムです。授業で聞くだけでなく、自分の目で見て、自分の耳で聞くことができるともいい経験になりました。今回、旅館や町で出会った方々にとてもよくなってもらって、暖かく嬉しい気持ちになりました。また機会があれば参加したいです！

弁論大会

2018年12月13日 安城学園高等学校 体育館



「最優秀賞を受賞して」

普通科 2年10組

笠間 亜依

刈谷南中学校出身

弁論大会は、初めての挑戦でした。自分のことを話すのが苦手な私にとって、みんなの前で発表することはとても勇気のいることでした。しかし、クラスメイトの温かい言葉に背中を押され、無事に発表を終えることができました。弁論を通して、改めて自分を見つめ直すことができ、支えてくださる方々のありがたさを感じました。先生方やクラス、学年のみんな、ありがとうございました。

球技大会

2018年12月14・17日 安城学園高等学校 体育館

「熱き戦友たち」

普通科 3年9組

村松 伸之輔

六ツ美中学校出身

なぜ他のクラスがゲームをしている中、僕たちはレシーブ練習をしていたのか。それがわかったのは2日目。僕らのコートには、ボールが落ちなかった。今まで、地味な練習を積み重ねた結果が出た。チームをよくするために意見をぶつけ合い、考え、他のチームの研究も行った。そのおかげで、3年9組は優勝できたと思う。最高の仲間と最強のチームに乾杯。



「最強のご芸クラス♡～丸ちゃんと愉快的仲間たち～」

普通科 3年3組

宮川 奈々

依佐美中学校出身

私たち3年3組はとても元気があり、行事に盛り上がることのできる女子クラスです。球技大会に向けてクラス一人一人の練習や、チーム内で話し合いを重ね、いい形で本番を迎えることができました。高校生活最後の行事である球技大会で優勝することができたのは、一緒に練習してくれた仲間はもちろん、応援してくれたクラス全員がいたからだと思います。このクラスになれて本当によかったよ。みんな、ありがとう！



冬のセブ島 英語語学研修

2018年12月23日～29日 セブ島

「英語を学ぶ楽しさを改めて感じた1週間」

普通科 1年1組

伊藤 友里彩

依佐美中学校出身

私は今回の留学が初めての海外でしたが、新しい経験がたくさんできて、英語以外のことも学ぶことができました。改めて、英語を学び話すことの楽しさを知ることができました。セブ島の留学に参加してよかったです。

「英語に対する自信が身についた研修」

普通科 2年8組

當間 大地

六ツ見中学校出身

留学をする前はとても不安でしたが、マンツーマンレッスンでも少しずつ話せるようになってきて、帰国する頃には自信が身につけていました。英語で話すことができるようになってよかったです。来年も参加したいと思いました。



針供養

2019年1月16日 安城学園高等学校 西館視聴覚教室

「針の大切さ」

普通科 3年6組

岡田 姫香

乙川中学校出身

針供養に参加して、針の大切さを改めて実感しました。針がなければ毎日着ている制服も、日常の服も着ることができないと思うと、ありがたいと感じました。裁縫女学校として始まった安城学園高等学校だからこそ、このような行事に参加できて嬉しかったです。これからも針や布を大切に生活を送っていきたいです。

創作活動発表会

2018年1月18日 安城市民会館・安城学園高等学校

「作りたいものが見えてきた」

普通科 2年6組

近藤 千桜里

富士松中学校出身

3年生の先輩の発表をみて、1年間一生懸命頑張ってきたのが伝わりました。洋裁のドレスでみんな「大変だった」といっていたので、私も頑張ろうと思いました。どのドレスも素敵で、私も作りたいものが少し見えてきました。最後まで諦めず、来年の製作に励みたいです。

「幼児たちの手本となれるように」

普通科 2年3組

田口 ゆきな

祥南中学校出身

幼児と体育・遊戯の発表が特に印象に残りました。先輩方の手作り絵本の発表はどれも細かくて、文字や絵だけでなく折り紙を使ったものもあり、驚きました。幼児とのダンスも、わかりやすいように前にお手本として笑顔で踊っていてかっこよかったです。私も先輩方のように、幼児たちのお手本となれるように頑張りたいです。



クラブ活動報告

陸上部

日本室内陸上競技大阪大会 優勝! 全国1位!!

2019年2月2~3日

「いろんなことに感謝」

普通科 3年11組
小笠原 早矢楓
鶴城中学校出身

高校ラストの試合である、大阪室内では優勝することができました。助走が合わず、正直、記録なしで終わってしまうのではないかと考えるのが頭をよぎりました。しかし、早川先生のおかげで余分な力が抜けて、苦手な3本目の跳躍で跳ぶことができました。これを跳ばなければ2位決定という場面では、早川先生のおかげだけではなく、安城学園陸上競技部の応援の力が凄く、逆転することができました。何度も日本一に輝かせていただき、ありがとうございました。そして私のことを尊敬してくれる先輩だと言ってくださりありがとうございます。今後も陸上部の応援をよろしくおねがいします。



優勝!



優勝!

全国都道府県対抗駅伝 愛知県チーム優勝!

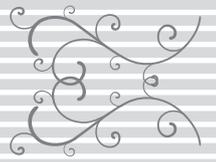
2019年1月13日

「たすきをつないで」

普通科 3年10組
小笠原 安香音
鶴城中学校出身

愛知県チームは「優勝」することを目標に頑張りました。7区から先頭集団でタスキを繋ぎ、緊張もしましたが、自信をもって走ることができました。高校最後の全国大会を優勝という形で終わることができ良かったです。いつも支えてくれる周りの人や、特に毎日熱心に指導してくださった米津先生には感謝でいっぱいです。春からはこの経験をいかして、実業団でも頑張ります。応援ありがとうございました。





スポーツクライミング部

IFSC-ACCクライミング アジア選手権 倉吉 2018

2018年11月7~11日

国際大会第2位!



「アジア選手権に出場して」

普通科 3年10組
倉 菜々子
刈谷南中学校出身

今大会の目標は「決勝進出」でした。結果としては2位となり、満足のいく大会となりました。

国際大会では初めての決勝進出でしたが、全課題を楽しんで登り、自分の力を発揮することができました。目標としている選手の上に初めて立つことができ、自信にも繋がりました。また、1月末のジャパンカップでは第5位になることができました。更に上を目指しがんばります。3年間応援ありがとうございました。



女子バスケットボール

ウィンターカップ2018 第71回全国高等学校 バスケットボール選手権大会出場

2018年12月24日

「心の底から感謝を伝えたい」

普通科 3年1組
渡邊 楓花
崇化館中学校出身

私たち女子バスケットボール部は12月に行われたウィンターカップに出場しました。結果は2回戦敗退という悔いの残る結果となりました。たくさんの方の応援や期待に応えることができず、自分たち自身も絶対に日本一になると決めてやってきたので本当に悔しいです。しかし日本一になるためにやってきたこの3年間は、本当に充実していました。それは顧問の先生や保護者の方々、友人などたくさんの支えがあったからだと思います。日本一という目標は後輩たちが引き継いでいってくれます、これからも応援よろしくおねがいします。



クラブ活動報告

吹奏楽部

第31回全日本マーチングコンテスト

2018年11月18日

銀賞受賞!

「助け合い、伝統を繋げて」



商業科 3年2組

川越 愛里

吉良中学校出身

私たちは、3年間でラストとなる全日本マーチングコンテストで金賞という目標に向けて練習に励んできました。上手くいかないこともありましたが、お互いに助け合い、本番では部員一同が同じ方向を向き楽しむことができました。目標の金賞には届きませんでしたが、先輩方が築いてきた伝統を繋げることができよかったです。応援してくださったみなさん、先生方、本当にありがとうございました。

弦楽部

第7回日本学校合奏コンクール 全国大会2018グランドコンテスト

2018年11月3・11日

銀賞受賞!



「創部以来、初めての快挙!」

普通科 3年2組

加藤 優弥

依佐美中学校出身

11月3・11日に行われた日本学校合奏コンクールグランドコンテストで、芥川也寸志作曲「弦楽のためのトリプティック」を演奏し、銀賞を受賞しました。また同コンクールにおいて、初めてソロ・アンサンブル部門にも同時に出場しました。ソロではチェロの瀧本優奈さんが銅賞、コントラバスの加藤優弥君が銀賞、アンサンブルでは銅賞を受賞することができました。これらは日頃の練習や指導してくださる金沢先生、またコーチの先生方のおかげです。この結果をいかして、後輩たちにはより高い目標をもって頑張ってほしいです。応援ありがとうございました。

ダンス部

ダンス部合同自主公演

2019年1月27日



「いい経験になった合同自主公演」

普通科 2年10組

矢野 花音

依佐美中学校出身

1月27日に行われたダンス部合同自主公演に、安城学園ダンス部も出演させていただきました。愛知県内のたくさんの高校が集まり、自分たちには足りない技術や取り入れたい部分が多くあり、とても勉強になりました。合同エンディングでは他校のダンス部と交流を深めながら一つの作品を作り上げ、とてもいい経験になりました。2年生にとっては最後の合同自主公演でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。

大会・試合結果 2018年10月～2019年1月

◇男子バスケットボール部

- ・ウインターカップ愛知県予選(10/27～11/10) 第4位
- ・西三河地区新人体育大会(1/12・13・19) 優勝
- ・愛知県高等学校新人体育大会(1/26・27・2/2) 第3位
- ・第32回東海高等学校バスケットボール新人大会(2/9・10) 出場

◇女子バスケットボール部

- ・第73回国民体育大会 少女女子(10月 福井県) 優勝
3年 穴澤牙(志茂田) 佐藤美鈴(鳥山) 那須みらい(北谷)
野口さくら(光晴) 深津彩生(藤浪)
- ・ウインターカップ愛知県予選(10/27・28・11/3・10・11) 優勝
- ・ウインターカップ2018(12/23・24) 2回戦出場
- ・西三河地区新人体育大会(1/12・13・19) 優勝
- ・愛知県新人体育大会(1/26・27・2/2) 準優勝

◇卓球部

- ・平成30年度愛知県新人体育大会卓球競技 ベスト8
- ・第58回東海卓球選手権大会(11月 三重県) 出場
- ・平成30年度西三河高等学校学年別卓球大会(2/2)
1年女子 大竹瑞穂(幸田南部) 3位 深津柚稀(新香山) 3位
2年女子 田中南実(安城北) 優勝 佐野梨子(桜井) 2位

◇陸上部

- ・国民体育大会(10/5～9) 佐々木秀斗(ハンマー投) 宇野琳太郎(走高跳)
- ・U18U20日本陸上競技選手権大会(10/19～21)
小笠原早矢楓(走高跳1位) 小寺波音(走高跳) 宇野琳太郎(走高跳)
近藤未空(円盤投3位) 佐々木秀斗(ハンマー投) 村木未澗(200m7位)
- ・東海高等学校新人体育大会(10/27・28)
宇野琳太郎(走高跳1位) 土屋翔栄(110mH5位・400mH7位)
岸本嶺玖(ハンマー投3位) 市川拓海(走高跳7位)
稲田大空(三段跳) 佐藤祥貴(走幅跳・三段跳)
小寺波音(走高跳1位・三段跳2位) 村木未澗(100m4位・200m1位)
近藤未空(円盤投2位) 杉山文美(ハンマー投3位・砲丸投)
安藤優月(3000m3位) 小林未来(1500m4位・3000m)
濱山瑞希(100m2位) 4×100mR1位(濱山・村木・森本・中山)
- ・東海高等学校駅伝競走大会(11/25) 3位 小笠原・長野・小林・早川・安藤
- ・全国都道府県対抗女子駅伝競走大会(1/13) 小笠原安香音(7区)愛知県チーム優勝
- ・2019日本ジュニア室内陸上競技大阪大会(2/2・3)
小笠原早矢楓(走高跳1位) 村木未澗(60m4位) 小寺波音(三段跳7位)
濱山瑞希(60m) 宇野琳太郎(走高跳) 土屋翔栄(60mJH)

◇バドミントン部

- ・愛知県高等学校新人体育大会(10/27・28・11/3)
女子団体 ベスト8
女子シングルス ベスト16(松本真歩)
女子ダブルス ベスト16(松本真歩・押切玲奈)
- ・愛知県高等学校学年別大会(1/12・13・14・26)
2年女子シングルス ベスト16(松本真歩)
2年女子ダブルス ベスト16(松本真歩・押切玲奈)(尾崎瑠美・多田優妃)

◇女子バレーボール部

- ・第70回全日本バレーボール高等学校選手権大会(県大会)11/4 ベスト16進出
- ・第42回全三河中学・高校東西対抗バレーボール大会(高校の部)(1/19)
- ・平成30年度愛知県高等学校新人体育大会バレーボール競技(県大会)(1/26・27)
- ・平成30年度第24回東海私立高等学校男女バレーボール選手権大会(2/23・24)

◇女子サッカー部

- ・愛知県高校リーグ1部(6～12月) 第3位 優秀選手賞 大岡美聡
- ・U-18東海プリンセスリーグ2部(6～12月) 優勝
- ・東海北信越リーグ(6～12月) グループリーグ2位
- ・19年度国体候補選出 千賀夏希、伊藤梨那
- ・愛知県高等学校新人体育大会(1/12～2/16) 4強以上確定

◇男子サッカー部

- ・東北ボランティア 宮城県三陸町(12/26～29)
- ・新人戦西三河予選 県大会決定戦敗退(1/12・13・19)

◇ハンドボール部

- ・愛知県高等学校新人体育大会
西三河予選(11/3・4・10・11)第5位
県大会(12/27)
県リーグ(1/26～)

◇アーチェリー部

- ・平成30年度愛知県高等学校新人体育大会アーチェリー競技
女子団体 第3位(11/3)
神谷晏那(安城西) 中井麻衣名(沓掛) 中川瑛雪(依佐美)
- ・第10回東海高等学校インドア・アーチェリー大会
兼 winter cup 第11回高等学校ネットワーク・アーチェリーインドア大会(1/20)
村松伸之輔(六ツ美) 個人第4位

◇スポーツライミング部

- 3年 倉 菜々子(刈谷南)
- ・第73回国民体育大会山岳少女女子(10月) ボルダリング準優勝 リード4位
- ・第9回全国高等学校選抜クライミング合同(兼愛知県)予選会(10月)リード準優勝
- ・クライミング アジア選手権・倉吉2018(11月) ボルダリング準優勝 スピード17位
- ・チャイナオープン・広州大会(11月) ボルダリング3位
- ・第9回全国高等学校選抜スポーツライミング選手権大会(12月) リード10位
- ・第14回ボルダリングジャパンカップ(1月) ボルダリング5位

◇吹奏楽部

- ・第32回東海マーチングコンテスト(10月 岐阜県)
金賞・朝日新聞社賞(1位) 東海代表
- ・第24回日本管楽合奏コンテスト(全国大会)(10/28)
審査員特別賞・優秀賞
- ・第31回全日本マーチングコンテスト(11/18)
銀賞(8年連続出場)
アンサンブルコンテスト
・西三河地区大会(1/14)
金賞8団体(うち3団体代表)、銀賞2団体
- ・愛知県アンサンブルコンテスト(1/27)
サクソフォン八重奏 金賞&代表
打楽器六重奏・クラリネット八重奏 金賞
- ・第45回東海アンサンブルコンテスト(2/10) サクソフォン八重奏 銀賞

◇弦楽部

- ・日本学校合奏コンクール2018全国大会グランドコンテスト11/3 銀賞
- ・日本学校合奏コンクール2018全国大会アンサンブル部門 11/11 銅賞
- ・日本学校合奏コンクール2018全国大会ソロ部門11/11
コントラバス 加藤優弥 銀賞 チェロ 瀧本優奈 銅賞
- ・安城市文化センターマツパホールリニューアルイベント出演11/17
- ・安城市地域安全大会アトラクション演奏11/20
- ・デンパーククリスマスコンサート12/22
- ・地域交流コンサートinアンフォーレ12/23
- ・第24回定期演奏会 安城市文化センターマツパホール 2/10

◇合唱部

- ・安城デンパーククリスマスコンサート(12/24)
- ・アンフォーレエントランス・ライブ(1/12)
- ・第25回愛知県ヴォーカルアンサンブルコンテスト(1/14) 銀賞・銅賞
- ・第14回定期演奏会 アンフォーレ(2/2)

◇美術部

- ・第33回高文連美術・工芸専門部西三河部展(1/22・27)
彩雲展 アンフォーレ(2/7・14)

◇演劇部

- ・第37回市民演劇祭(2/2)
- ・西三第2地区合同発表会(12/22・23)優秀賞

◇箏曲部

- ・愛知県高等学校文化連盟 日本音楽部門
第33回発表会(箏曲・能楽 県大会)
- ・「OKOTO」演奏 奨励賞(1/12)
- ・第1回定期演奏会 アンフォーレ(2/9)

Topics1

帰国報告

2018年1月～12月 ニュージーランド

●普通科2年1組 小野 聖佳 高浜中学校出身



My Experience of Studying Abroad

私は、2018年1月から12月までの約1年間、ニュージーランドの私立Pompallier Catholic Collegeに留学しました。タイ、香港、韓国、ドイツなどさまざまな国から留学して来たメンバーとも仲良くなり、ともに英語の上達を競い合えるライバルにもなりました。一番印象深かった授業は、体育のダンスです。英語で話し合いながら振り付けを作り、発表のために友だちの家で練習をしたことが留学を実感できる機会となりました。私のホストファミリーは、自宅に友だちを招くことや友だちの誕生日に行くことが多かったので、私も現地のホームパーティで楽しい時間を過ごすことができました。留学当初は、英語で伝えたり聞き取ったりすることが難しく、辛いことがたくさんありました。しかし今では、留学体験すべてが私の成長のための財産になっています。これからの進路でも、さらに英語に携わっていきたいです。

Topics2 国家資格ITパスポート試験合格

●商業科3年2組 井戸田 明花音 有松中学校出身

効率よく、楽しみながら資格取得

今回、私がITパスポート試験に合格できたのは、1ヶ月という短い期間の中で効率よく無駄のない勉強法を探し、集中して勉強できたからだと思います。そしてなによりも、去年の先輩に負けたくないという強い思いと、自分自身が楽しみながら検定勉強に取り組めたことが大きかったです。サポートしてくださった先生方、本当にありがとうございました。進学先でも高校と同様にたくさんの検定が取得できるように頑張っていきます。



Topics3 第31次ミュージカル書き割り合宿

2019年2月2～3日 安城学園高等学校

●普通科 2年4組 大森萌花 岡崎市立翔南中学校出身

本番の背景に使われる絵を描く、書き割り作業を行いました。小ホール一面に広がる大きさの布で、とても大変でしたが、各学年の代表者会の皆さんや、昨年ミュージカルに関わった先輩方など、たくさんの方のご協力により完成することができました。これから本番に向け、日々努力していきます。第31次創作ミュージカル「Look For...」一般公演へ、ぜひお越しください。(4月14日〈日〉安城市民会館サルビアホールにて)



Topics4 生徒会活動報告

後期生徒会役員 後期生徒会を振り返って

2018年度後期生徒会方針「ほうじ茶」

- ①学校を挑戦できる場に
- ②頑張っている人を応援、支えあえる学校に

安城学園にあるたくさんの輝けるステージに、一人でも多くの生徒が挑戦し、そこで放たれた輝きを生徒会が報じていく。その循環を目指して「ほうじ茶」を決めました。後期は助成金学習会、街頭署名、全クラブ取材を柱に、日常的な代議員活動を行ってきました。そして第31次創作ミュージカル、卒業フェスティバル、新入生歓迎会の成功に向けて取り組んでいきます。



後期 生徒会 メンバー 紹介

生徒会長	2年	佐々木 瑠奈	(篠目中学校出身)
副会長	2年	田中 仁人	(安城北中学校出身)
書記	2年	杉江 愛吏	(一色中学校出身)
書生	1年	細井 花音	(明祥中学校出身)
会計	1年	藤原 朱里	(亀崎中学校出身)
渉外	1年	新美 綾乃	(高浜南中学校出身)
渉外	1年	横山 沙也	(末野原中学校出身)
渉外	1年	山本 愛子	(高岡中学校出身)